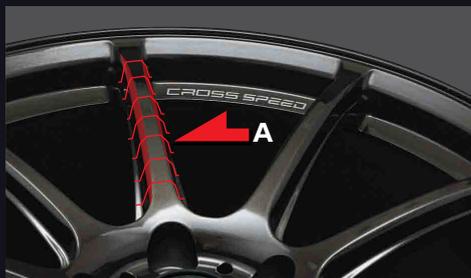




軽量化と高剛性という相反するテーマをフローフォーミングテクノロジーを採用することで実現。走りの原点を追求し、アグレッシブなフォルムと機能を共有した。



最新のマシニング技術で可能になり、このモデルから採用された新「CROSS SPEED」ロゴ。



究極を目指したパフォーマンスはフォルムに現われる

スポークを(A部)多角形に断面を変化させる事で正面からのスポークラインを引き締め、表面積が増加することで強度も確保しました。



シャープな陰影を写しだし立体感を表現する効果のコンケイブ。

攻撃的な奇数の9スポークで構成したフォルム。リムから緩やかに開始するコンケイブはナットホールで急激に落ち込むアグレッシブな形状。

※サイズによりコンケイブの形状が異なります。



走りの残像を強調するアウトサイドポリッシュの輪郭。

リム外周のアウトサイドにポリッシュ加工を施し、リムガードの隙間に見えるポリッシュラインがタイヤとの境界に繊細なアクセントラインを生み出す。



センターキャップもマットブラックカラーを採用。

PCDにより異なる高さの形状を設定し、一層の上質感と共にインパクトのお仕上がり。

CROSS SPEED Hyperedition RS9 センターキャップ適合一覧

ブラック・オーナメントブラック

ブラック・オーナメントブラック



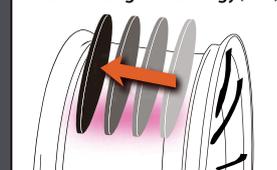
スピニングマシンで圧延処理



Flow Forming Technology (FFT)

フローフォーミング テクノロジー

Flow Forming Technology (FFT)



リム素材をホイール専用スピニング加工機にかけ、リムの圧延処理を行います。この過程でより鍛えられたアルミ材料の結晶、マクロ組織が一層微細化されることで靱性(ジーンセイ/しなやかさ)が増し、粘りのある強度を実現します。その結果「引張り強度」「耐力」「伸び」というアルミホイールに求められる基本性能を併せ持つ高剛性リムが誕生するのです。



<フローフォーミング技術の特徴>

- ① 軽量化 … リム部板厚の薄肉化
- ② 品質向上 … 素材性質の安定化
- ③ 強度向上 … 加工に伴う素材の機械的性質の向上
- ④ 省資源 … 素材投入量の削減
- ⑤ 生産性向上 … 鋳造時間短縮